

広報

びがしゅわ

豊かな自然みんなで 拓く町 伸びる町

1988—6
No.399

昭和63年6月1日発行・毎月1日
編集・発行 / 秋田県東由利町役場総務課

- ・故郷をこよなく愛して：
「東京東由利会」総会開催
- ・台山周辺を緑地公園に！
- ・「けんこう号」誕生
- ・融雪水で土砂崩れ発生
- ・カメラ・アイ
- ・「黄桜まつり」に5千7百人



ミス黄桜決定



五月十五日、黄桜まつりで「ミス黄桜コンテスト」が行われ、初代のミス黄桜、準ミス黄桜が決まりました。
コンテストの出場者はいずれも町内の、高校生から二十歳前後の十人で、主催側が準備した「こまち娘」の衣裳を全員が着用、第一・二次審査の結果ミス黄桜に佐藤美由希さん（中央写真・中）、準ミス黄桜に今野順子さん（同・左）と佐々木仁美さん（同・右）が選ばれました。（関連記事は6・7面）

「東京東由利会」 総会開催



「私たちは故郷をこよなく愛している」とあいさつする長谷山稔会長

故郷をこよなく愛して…

方言丸出しで楽しいひととき

「東京東由利会」の総会が五月一日、東京都北区の赤羽会館で開かれました。同会は、「郷里を愛し郷里に感謝するものどおしで互いの親睦を深め合おう」と昭和五十四年に発足したもので、現在首都圏に住む町出身者二百二十人が加入、総会のほか日帰りバス旅行などで親睦を深めています。この日は五月の連休の真つ最中でしたが、百人を超す会員が参加、町からは畠山町長と長谷山議長が招待を受け、はせ参じました。

総会では、開会前に郷里の近況を知らせるビデオを放映、故郷の懐かしい景色や人々が登場する画面に会員は釘付けになっ



やあ、久しぶり。懐かしい人に出会って思わず顔は“えびす顔”



特産品展示即売コーナーは品切れとなる盛況ぶり。特に漬けものに人気が集中



「故郷のみなさんによろしくネ」とポーズをとるのは小野寺アヤ子さん(蔵)・右



方言丸出しで“ふるさと談議”に花を咲かせる会員



連休にもかかわらず 100人を超す会員が出席した東京東由利会総会(東京・北区赤羽会館)

総会を進行する遠藤辰男(新
処)幹事長・中と、小野定平
(須郷田)副会長・右、大滝
安雄(舟打場)会計・左



ていました。会議では、岩館出身の長谷山稔会長が、「一年のうちで一番楽しみにしているのが今日の日。今日一日を故郷に帰った気分楽しく過ごして欲しい」、「私たちは故郷をこよなく愛している。これからは住み良い町から一歩進んだ、住みたくなる町づくりに、私たちも陰ながら力になっていきたい」とあいさつ、続いて畠山町長と長谷山議長が町の近況や今年の町づくりの概要などについて説明しました。

総会終了後の懇親会では酒がまわるにつれ、「もう十年以上も帰ってねがら、おらほの部落もだいぶ変わったベナ」、「川さ裸足でへって、ザッコとりしたつけナ」などといった、方言丸出しの会話が飛び交い、会員らは「ふるさと談議」に花を咲かせての楽しいひとときを過ごしていました。

また、町ではこの日会場の入口に漬けものや木材等加工品など、町の特産品展示即売コーナーを設置、準備した約三百点の品が全部売り切れるほどの盛況ぶりでした。東京東由利会の幹事長で新処出身の遠藤辰男さんは、「特産品の展示は来年もやってほしい。また今年は会員を増員したいので、故郷の方たちから首都圏在住の親戚などへ、ぜひ呼び掛けてほしい」と話していました。



お酒がまわるにつれ役者が続々と登場。カメラマンは佐々木義勝さん(大琴)



身の上話や苦労話にも花が咲く

宴も後半になると、なごりを
惜しみ立話しが続く



この日の模様は畑山良造さん(下吹)がビデオに...
借りた方は ☎ 03-606-2517 まで



東由利美人・美男子也大勢参加

台山周辺を緑地公園に！ ツツジ三千七百本の記念植樹を実施



台山周辺緑地化の一環として、東由利中自転車置場後方から朋楽荘後方にかけて3,700本のツツジを植樹。写真は植樹作業を行う東由利中1年生

文教地帯として施設等の整備が進んだ台山周辺を、今後緑地公園として整備していくための一環として、四月二十七日町では同地区の一角にツツジとアジサイの記念植樹を行いました。植樹に選ばれた場所は東由利中学校自転車置場後方から朋楽荘後方の国道沿いに面したガケ地約七千五百平方メートルで、この日は約千三百平方メートルに日の出、紅霧、

大紫、琉球、久留米、平戸など、赤、白、ピンク、紫の色鮮やかな品種のツツジ三千七百本と、アジサイ五十本を植樹しました。植樹作業は、環境緑化・育樹に対する理解と認識を深めてもらいたいということから町では東由利中学校一年生のみなさん七十五人に依頼、全員に記念品として木材加工品をプレゼントしました。

植栽されたツツジは今もきれいな花を咲かせ続け、国道を通る人たちに美しい景観を楽しませています。町では今後二カ年にわたり同じ場所にツツジ等を植栽するほか、台山周辺の緑地公園化を推進していくことにしています。

「けんこう号」誕生

保健福祉活動の充実目指す

町民の保健福祉の向上を図ろうと、町ではこのほど福祉保健車（マイクロボス）を購入しました。愛称は「けんこう号」です。

けんこう号は二十九人乗りで、

母子保健、妊婦・乳児の保健、老人保健、無医地区の医療機関の利用、各種健康診査及び機能訓練な

どに関する、保健活動全般にわたって使用されることになっています。このため、今後より充実した保健福祉活動が進められることになりました。

なお、車内は禁煙にさせていたでいておりますので、ご協力をお願いいたします。



保健福祉活動に利用される「けんこう号」

臨時議会を開会 国保税限度額を40万円に改正

臨時議会が五月十日に開かれ、報告三議案を含む五議案について審議、いずれも原案どおり可決し閉会しました。

概要は次のとおりです。

●六十二年度補正予算専決処分
の報告▽起債（町の借入金）の内容の一部を変更。

●町税条例一部改正専決処分の報告▽土地の評価替えに伴い、課税に係わる地価の「上昇率の区分」を細分化。

●町国民健康保険税条例一部改正専決処分の報告▽課税最高限度額を三十九万円から四十万円に改正。

●立木の取得について▽官行造



請負契約の締結によって工事が進められる沼地内の町道金山線

林の立木（田代字深山地内・スギ等五千六百三十六立方メートル）を、環境保全、水源涵養などのため買収。

●町道金山線緊急地方道路整備工事請負契約の締結について▽指名競争入札により、（株）大沼組と工事の請負契約を締結。

遠藤荘二郎さんと小松善二郎さんが 厚生大臣表彰を受賞

民生委員・児童委員として多年にわたり貢献



厚生大臣表彰を受賞した遠藤さん（左）と小松さん（右）

民生委員・児童委員として多年にわたり活躍・黒沢）に、このほど厚生大臣から表彰と記念品が贈られました。

遠藤さんは昭和三十七年から、小松さんは同三十六年から同委員として、本町社会福祉の増進、児童及び青少年の健全育成に貢献されています。

おめでとうございました。

融雪水で土砂崩れ発生

高村線—10月下旬まで全面通行止



土砂崩れが発生した高村線・樽水地内（右は仮設された歩行者用通路）

町道高村線樽水地内で、四月二十六日の夕方に土砂崩れが発生、その後ものり面の崩壊が続き復旧工事に取り掛かれない状態が続くなど、同線は現在も全面通行止となっています。土砂崩れがあった場所は樽水地内・樽水橋から五十メートルほど手前で、融雪水で緩んだのり面が高さ三十

メートル、幅二十三メートルにわたって崩壊、幅七メートルの道路を大量の土砂や岩石が埋めずめました。このため高村・ザッコ又の八世帯・四十人は一時孤立状態となり、二十七日は小・中学生八人が休校しました。しかし、会社勤めなどをしていてる人たちはザッコ又から大森町にぬけ、同坂部から本町中の沢に至るう回路を利用して通勤しました。同現場には五月一日に歩行者用通路が設置され、現在、保安灯の設置、通学する児童・生徒に対する小倉・樽水の車の運行、救急体制の確保など、地区住民の生活に支障がないよう取り計らいがなされています。

県では、のり面の崩壊がおさまった五月中旬から本格的な災害復旧調査を開始、今月半ばには国の査定を受け着工時期を決定したいとしており、町でも早期着工を県に強く要望しています。

「芝居とバラエティショー」を開催

秋田魁新報社主催「芝居とバラエティショー」が六月十日の秋田市文化会館を皮切りに県内三十カ所で開催されます。本町でも町連合青年会主催の「実行委員会」が主催し六月二十四日健康増進センターで公演されることになりました。出演は秋田県出身の俳優山谷初男（角館）・斎藤忠生（五城目）・佐々木愛（秋田市）で、第一部はチエーホフの傑作喜劇「結婚申込」を丸ごと秋田弁で演じるという抱腹絶倒の芝居、第二部は楽しい歌と踊りのステージです。ご家族おそろいでお楽しみください。

山谷初男ら県出身俳優が出演し24日本町で！



芝居とバラエティショー出演の三人。右から山谷初男、佐々木愛、斎藤忠生

日時 6月24日（金）午後7時開演（公演時間約一時間四十分）
会場 健康増進センター（台山）
入場料 大人 1,500円・高校生以下 1,000円
・家族券 4,000円（大人2人・高校生以下的人数は無制限）
前売券は公民館、役場で販売していますが、後日実行委員会が各戸にもお伺いします。

町長随想

町づくり義談

小異を捨てて大同につく

町長 畠山 亮二郎

『町づくりは町民みんながこぞってやるものであり、そこに町活性化の姿を見出すことができ、町の発展がある』これは私の持論である。色々と意見もあるうし考え方の違いもあるう。だが、自分の考えに固執したり無責任な発言の言い放しでは困る。自らが言い出したことに矛盾があっても固執し、理屈を曲げて正当化しようとする考え方は、もはや過去の時代のものである。地域経済研究所長であり農山村の研究者でもある大学

鹿（努力家）がそれに乗る…このような人びとを大切にしている町、そのような人びとを励ますような地域の情熱が育っているところは町づく

その冒頭の部分をそのまま引用しよう。『…日本列島各地の市町村を六十年かけて見て歩いた私の印象でも、どこでも大体「箱づくり」は終わった

などという感じを受ける。庁舎はもちろん、公民館、図書館、郷土資料館、農業構造改善センターといった箱ものは大体建て終って、運動公園、美術館と続き今は音楽ホールにまで及んでいく。「遍く」も終り「等しく」も終わったという状況である」と。更に『だから今後は、むしろ土地のマナス条件を逆手にとって新しい考

今月のドキュメント カメラ・アイ

「第四回黄桜まつり」が五月十四、十五日の両日八塩ダム・町民いこいの森で開かれました。肌寒い日が続いたため約千二百本の桜はつぼみ五分咲きの状態で、名物の黄色い桜（御衣黄）は三分咲き。しかし会場には秋田市や五城目町など町外からも大勢の行楽客が訪れ、二日間で延べ五千七百人でにぎわいを見せました。今年にはミス黄桜コンテストや健康ウォーク・マラソン、溪流釣り大会なども開かれ、ミス黄桜コンテストでは出場者が「こまち娘」の衣裳を着用、その美しい姿を一目見ようと大勢の観客が詰め掛けました。以下写真で紹介します。



黄桜（御衣黄）

おどる緑とほのかな黄色 まつりに5千7百人



▲桜は、つぼみ五分咲きの状態でしたが、町外からも大勢の観客が詰め掛けた黄桜まつり会場



▲ミス黄桜コンテストの審査風景（第1次審査・右と第2次審査・上）



メインイベントのミス黄桜コンテスト（十五日）には高校生から二十歳前後の「東由利美人」十人が「こまち娘」姿で出場。町観光協会会長の畠山町長らの審査の結果、ミス黄桜に佐藤美由希さん（松柴・20歳）準ミスに今野順子さん（下小路・19歳）と佐々木仁美さん（大琴・17歳）が選ばれました。

世界に知られる
「須郷田層」、「畑村層」

珍しい「貫入岩」

東由利歴史散歩

文・畑山昭二(町史編集室)

健康ウォーク・マラソン(十五日)には町内外の老若男女
百人余りが出場、そよ風に吹かれながら心地好い汗を流した



▶特設の飲食店では、商工会・農協の青年部や婦人部、
青年会、無線クラブなどが由利牛のバーベキューなどに、
にわかじこみの名コックぶりを発揮、終日客がとぎれな
いほどの繁盛ぶりを見せた(写真・住吉青年会のイカ焼き)



第一回黄桜健康ウォーク・マラ
ソンの上位入賞者は次のとおり。
《小学校の部・三十七人》①三浦
史康(雄物川町・沼館小六年)②
小野智樹(高瀬小四年)③佐々木
健次(五城目町・五城目小四年)
《中学校の部・七人》①伊東信也
(東由利中一年)
《一般の部・八人》①佐々木次夫
(五城目町) 以上敬称略。
このほか親子ペアに十五組・四
十一人、親子三代に二組・八人が
参加しました。(入賞なし)



▲特設ステージでは八塩芸能クラブが2日間「黄
桜演芸会」を開催。黒淵・田代地区の芸人が自慢
の踊りやカラオケなどを披露し好評を博した

▶十四日には小学一年生とその保護者など
を対象に「ふれあいの森記念植樹」が行わ
れ、八塩ダム・町民いこいの森(写真)の
一角にツツジ三百本を植栽した



法内・丸山橋下流右岸にみられる、珍しい「貫入岩」

法内の入口、丸山橋の下流約百メートルの右岸に、高瀬川
の水面から切り立っている崖があります。黒っぽい普
通の崖になって見えますが、これは「貫入岩」といい地
下の深いところにあるマグマ(地球の内部は高温でど
ろどろに溶けている)が岩石の割れ目や地層中に押し
入り固まってできた珍しいものです。こうした貫入岩
は、蔵バイパス・愛宕トンネル(横渡側)や宿・根城の
バイパス工事箇所など、町内約二十箇所で見られます。
東由利町は地質や化石の特色が多く見られる宝庫と
いわれ、探索に訪れる人をよく見かけます。特に「須
郷田層」や「畑村層」の地層は、昭和十六年と二十九
年に調査に来た学者が地名から名付け、グリーンタフ

活動(緑色凝灰岩)の典型的な
ものとして世界的に知られてい
ます。この層の厚さは五十メ
ーから約二百メ、水にぬれると緑
色がかった色になることから
この名があるわけです。
この層には化石類が豊富で、以前から見つかって
いました。昨年東由利中の三年生が理科の学習で系統的
に調べたところ、イタヤガイ科二枚貝の種類中ミズホ
ペクテンなど貴重なものから、数ミリの軟体動物の
化石も見つかっています。また、暖かいところに住む
大きなサメの歯が、小倉地内から出ています。



ミズホペクテン

▶八塩ダムの下流で行われた溪流釣
り大会には町内外から十二人が参加、
ヤマメやアユ釣りに腕をふるった



溪流釣り大会(十五日)には十
二人が参加し前日放流されたヤマ
メ、アユなどの魚釣りに腕をふる
った結果、二時間で十二匹を釣っ
た毛利昭助さん(雄勝町)が優勝、
二位は西村林助さん(同)三位は
大日向淳男さん(蔵新田)でした。



ブラジル移住の 小松さんが 28年ぶりに来町

二十八年前に南米ブラジルに新天地を求め移住した小松義治さん（大台）の、長男好一さん（三十八歳）がこのほど親戚の佐々木昭二郎さん（大台）を頼って弟とともに来町、五月六日役場にあいさつに訪れました。小松さんは小学四年まで大台・若林で生活、昭和三十五年、町内三世帯の家族とともにブラジル国・サンパウロ州に移住したものです。父・義治さんは六年前に亡くなり母・妻子・弟



役場にあいさつに訪れた小松さん（左から2番目）と弟（左）。ほか右から佐々木昭二郎さん、小松さんの知人、畠山町長

の六人家族で、現在サンパウロ市内の三菱自動車工場に勤務、昨年十一月から一年間の予定で神奈川県横浜市の系列工場に出張して働いています。連休を利用して来町した小松さんは、同級生との再会や鳥海山へのドライブなどで二十八年ぶりの故郷を楽しみ、「同級生と夜を徹して語り明かしたことが何よりうれしかった。また、鳥海山で雪に接し、東由利での生活を思い出した」と話していました。

「イタズ」を上映

NTT本荘電報電話局が
6月19日に有鄰館で

NTT本荘電報電話局マーケティング課では、桜田淳子（秋田出身）主演の、熊（イタズ）と人とのふれあいの物語「イタズ」（文部省等推奨映画）を、六月十九日日本町で上映することになっています。上映は三回で時間は次のとおりです。

- 一回目・午前十時から
- 二回目・午後一時三十分から
- 三回目・午後六時三十分から

上映時間は二時間
入場整理券についてお問合せは☎24-4220・NTT本荘電報電話局マーケティング課まで。

第28回青年駅伝大会で 5チームが健脚を競う 住吉が 3年ぶりに優勝

春恒例の町連合青年会主催第二十八回青年駅伝大会が、今年はいまだの五月五日に替え同八日、住吉、玉米、老方、蔵、宿・袖山の各青年会五チームが出場して行われました。好天に恵まれ各チーム選手とも六区二十八・一キロに健脚を競いあった結果、一、三区でトップを確保した老方のタイムを住吉の四区走者が挽回、五区で再び老方にトップを奪われながらも、

結局トータル時間で住吉が老方に四六秒の僅少差をつけ三年ぶりの優勝を獲得しました。各区間のトップ（区間賞）は次のとおりです（敬称略・丸数字は区間）。

- ① 5・3 篠田清一・老・19分46秒
- ② 4・7 遠藤卓哉・玉・18分12秒
- ③ 5・6 畠山繁光・老・20分28秒
- ④ 3・5 鎌田敏・住・13分22秒
- ⑤ 4・8 畠山明・老・19分55秒
- ⑥ 4・2 鈴木和雄・蔵・16分19秒



好天下5チームが6区約28キロに健脚を競った青年駅伝大会（写真・6区）

「習字は家にかざってあります」

八塩小の空からのメッセージ
阿仁町の片岡さんが受け取る

四月二十九日に行われた春の運動会で、八塩小児童会が習字とメッセージをつけて飛ばした風船の一つが、北秋田郡の阿仁町に届いたという知らせがこのほど同町吉田の片岡さんから入りました。片岡さんは「空からのメッセージを二十九日午後一時四十五分に受け取りました。三才になる長男が見つけたのですが、とても感動しました。習字は家にかざってありま



片岡さんが送ってくれた写真（右が風船を見つけてくれた片岡さんの長男）

す。阿仁町にぜひ一度遊びにきてください」と手紙に書き、写真も送ってきました。手紙を読んだ八塩小児童会では地図を広げ阿仁町を捜し出し「こんなに遠くへずいぶん早く飛んで行ったんだネ」と驚きながらさっそくお礼の手紙を書きました。同校の高橋朗先生は、「子供たちの喜びようは大変なもの。片岡さんに心からお礼を申し上げます」と話していました。

ヤングレポート さわやかさん



佐藤美由希さん (20歳)
松柴・秋田信英様勤務

黄桜まつりで、初代のミス黄桜に選ばれた佐藤さん。コンテストでは満点を取り5人の審査員全員を脳殺したほどの美人です。受賞の感想を「責任の大きさを痛感してます」と、ニッコリ話してくれました。町の誘致企業・秋田信英(株)に勤めて今年で二年目になる佐藤さん、「23歳になったら結婚します」と、きっぱり。その相手は、「背が高く、包容力のある人」だとか…。「コンテスト賞品の北海道ペア旅行・クーポン券は、両親にプレゼントしたい」と話す、とても親思いでやさしい「さわやかさん」でした。

観桜会の名物に

八塩山麓会が
ダムに鯉のぼり

黄桜まつりが開かれた五月十四、十五日、田代地区の有志・八塩山麓会(長谷山光会長)が、会場の八塩ダムに湖面を横断させた鯉のぼりをあげました。鯉のぼりは町の広報などで提供を呼び掛け集まった大小四十個を使用、その優雅な光景に、会場に訪れた人たちはしばし目を奪われるなど、鯉のぼりが黄桜まつりの大きな引き立て役になっていました。長谷山会長



八塩ダムを横断し優雅に泳ぐ八塩山麓会の鯉のぼり

町内十ヶ所に

「道中案内処」設置

商店主が観光案内役



町内十ヶ所の商店前に設置した「道中案内処」の看板

町では、町外からの観光客の便宜を図ろうとこのほど「道中案内

処」を町内十ヶ所に設置しました。いずれも国・県道沿いなど交通量の多いところにある商店に委託しているもので、案内処には看板を設置すると共に観光パンフレットや観光ロードマップなどの資料を配置、商店主等が、立ち寄った観光客に配布し、町の観光案内をしています。町では案内処の利用状況を毎月調査し、今後の観光行政に役立てていくことにしています。

は「観桜会の名物として、今後も続けていきたい」と話しています。

まちかど スナップ



運動会「八塩競輪」 撮影(多)・高橋俊繁さん(宇戸坂)

4月29日八塩小学校で春の大運動会が行われました。写真は八塩小名物「八塩競輪」の一コマで、特製の輪車で赤、白、青、黄の各組によるデットヒート戦のリレーが展開されました。途中でバランスを失って脱輪したり、ヘルメットが頭からはずれたりするなど、一生懸命な子供たちとは裏腹、観覧者が爆笑する場面もありました。

町民のみなさんの撮ったスナップ写真をお寄せください。掲載させていただいた場合には町特製のテレフォンカード(50度数)を進呈します。次回のテーマは「田植」です。

高橋さん

(本荘営林署 老方担当区)

斎藤さん

(中央部家畜診療所 東由利駐在)

赴任

「矢島営林署・直根担当区から赴任した高橋です。国有林は国民の共有財産です。動植物の保全や山火事防止などに、町民のみなさんのご協力をお願いします。」

「北海道・北空知農業共済組合を3月に退職、5月から本町に妻と赴任し、獣医としてお世話になっていきます。健康な牛づくりのために頑張ります。よろしく」



高橋 道芳さん
みちよし
河辺町出身・51歳



斎藤 一秋さん
かずあき
秋田市出身・29歳

み

ん

な

の

ひ

ろ

ば

この紙面は、みんなで作るページです。町民の交流の場としてどしどし参加してください。自薦、他薦どちらでも結構です。広報担当までお知らせください。

わたしの
お父さん、お母さん

やっしお、かあさんです



宇戸坂・さとうあやさん(6さい)

伝承・昔の遊び ③

かじか捕り

蔵新田・小笠原宇一郎さん



昔、田植えどきになると、子供たちは水の少なくなった浅瀬で、小石の下にもぐっている「かじか」



絵・石渡力造さん

初夏の候、田植の最中と存じます。故郷の皆さんお元気ですか。私の少年時代は、田んぼに一本の縄を張り型車で型を付け、印を頼りに足腰が痛くなるほど何日も田植えをしたものです。そしてお昼



千葉県柏市・高橋信行さん(48歳・松葉出身)

懐かしい「朴の葉まま」の味 ③



には田んぼで「朴の葉まま」を食べ、家族皆でくつろいだものです。その味が本当に懐かしく、機会があったらぜひ食べたいですね。また私の住んでいた松葉は小川の多いところで、学校から帰るとよくザッコやどじょう捕りに出かけたものです。今の子供たちもそんなことをしているのでしょうか。さて、東京東由利会の総会に出席しました。今年のお弁当には故郷の味覚「コゴミ」「ホナナ」「バツケ」などが入り、とても懐かしく味わいました。町から馳せ参じて下さった町長さん、議長さんありがとうございました。

(かじか科の淡水魚)捕りを楽しんだものです。割り箸に木綿の針を取り付けた手作りのヤスを片手に、そっと石をおこし、エラの張った「ゴリかじか」を突いた瞬間の歓びは、昨日のこのように思い出されます。かじか捕りを楽しむ子供たちの姿は昔、六月初夏の風物詩でもありました。

ものしり家庭版 知っている便利、くらしの豆知識 ③

梅雨ときは扇風機を使って畳もラクラク乾燥

もうすぐ雨天続きでジメつく季節、畳はベトベトするし、ざりとて屋外では乾せないし…。そんな時は、扇風機を活用して畳の乾燥を試してみてもいいのではないでしょうか。

まず畳を持ち上げ、四隅の下にレンガとかブロックなど安定感のあるものを置きます。横から扇風機で送風して畳を乾燥させますが、表面だけでなく裏面にも風を通すのがポイント。また、こまめに空ぶきすることも畳のジメつきを解消するため

防虫剤のにおいはスチームですっきり解消

しまっておいた夏服を衣装箱から取り出した時にツーンと鼻をつく、あのにおい、嫌ですね。気になる防虫剤を抜くためには、一日ぐらいいは衣服を風に当てなければなりません。

手っ取り早くにおいを取るには、スチームアイロンかブラシつきのスチームを使って、二〜三回スチーム噴射するのが一番。汗やタバコのおいもほとんど取るができますから、日常の衣服の手入れにも使えます。

健康ライフ



しつこい歯石は

スクーリングで落とそう

指導・小松歯科医院 小松義典先生

厚みのある歯垢や歯石は、いったんできてしまうと、歯みがきだけではとれません。歯科医や歯科衛生士など専門家の手を借りなければならなりません。これをスクーリング(歯石除去)といいます。スクーリングのあとは歯垢がつかないように、ていねいに歯をみがいてください。

しかし、歯ブラシの届かないところなどには、また歯垢が付き始めますので年に二回〜四回は歯科医院に行き、定期チェックを受けたいものです。

How to cooking

ふいの客にも3分間で調理



ミズあえ
上通・小松美津子さん
旬のもので手軽に
クッキング

わが家の自慢料理

〈材料・4人分〉・ミズ3百グラ
(他にも青物なら何でもよい)



① ミズをゆでておろしたの
ように水にさらしていきり
2cm位の長さに切る



③ 1と2を混ぜ、しょうゆで
味付けをする



④ 小鉢に盛り付け
でき上り

・玉子2個(ゴマやピーナツでも
良い味が出る)・油、醤油少々



子から
ホシネ本音親から
大琴 梅津 仁さん
梅津美穂さん

私は、もう四年生になりま
した。四年生になれば、スポ
ーツや勉強にいままでよりも
がんばりたいです。五月八日は
母の日で、お母さんにプレゼン
トをしたなら、とってもよろこ
んでくれましたネ。私もとてもうれ
しかったです。お父さんには、六
月十九日に父の日があるので、プ
レゼントします。だから、おこずか
いをくださいネ。それから、お父さ
ん、あまりお酒を飲まないで、お母
さんとなかよくしてくださいネ。



家のお手伝いを良くやってくれて、
お母さんもおばあちゃんも喜んでい
ます。母の日のプレゼント、お母さ
んとっても喜んでいました。父の日
のプレゼントを楽しみにしていま
すネ。お願いは、もう少しテレビ
を見る時間を少なくしてほしいで
す。一日二時間以内にしてくれ
ないかな。そして、勉強時間を
少し多くすれば、テストの点数
もずつと良くなると思います。
これからも、家のお手伝いを
がんばってやってください。



お年寄りの健康



医師の上手なかかり方

病気になった時に、正しく医師
にかかるかどうか、あとあとに
大きな影響を及ぼします。かしこ
い患者であるための心得は：

- 一、ホームドクターを持つこと
お年寄りの生活を理解して、持
病や体質なども心得てくれる医師
を持ちましょう。
- 二、早期受診を
どんな病気でも早期発見、早期
治療が大切です。具合が悪かった
ら、早めに見てもらいましょう。

また、必要なことはメモして医師
に持参することも大切です。

- 三、他科や大学病院へは紹介状を
持つて

紹介状を持って行くと、紹介を
受けた医師も概略がわかり、診療
がスムーズになります。

四、医師のはしごは禁物

病気には一定の経過があり、薬
もすぐ効くとは限りません。とこ
ろが、ついせっかちになり医師を
次々と変える人がいます。同じ検
査を何回もしたり、薬が重なった
りのムダばかりか、危険なことも
あります。

どうですか。あなたは医師の上
手なかかり方をしていますか。

(保健婦・高橋鈴子)

東由利の文芸

ゆりかご句会四月定例会から

- ◆古杭の曲りのなりに垣を結う
小笠原亮子(蔵新田)
- ◆寄りかかる庭木をおこし垣繕う
小笠原トミ(蔵新田)
- ◆手先より老い行く垣根繕いて
小松メサコ(下小路)
- ◆隣人と笑顔で結ぶ垣手入れ
遠藤トミ子(小倉)
- ◆垣つくらふ色のあせたる農衣干す
小野貞子(蔵新田)
- ◆垣繕う老女の手元片明り
遠藤モトミ(新処)

初孫です

田代・長谷山貴博ちゃん・11カ月
博昭さんと雅子さんの長男



「好ききらいせず何でも食べ、元
氣そのものです。たくましく、明
るく育ってほしいと思います。」
おばあちゃん・昭子さん談



郷土の野草

文・写真 小松忠正

39

ノカンゾウ

(ユリ科)

各地の野原、山のやや湿った所などに自生する多年草で、葉は二列に束生し、根は先のほうが紡錘状にふくらみ、夏、黄橙色の筒状で先が六枚にそり返った美花をつけます。くせがなく、少し甘味があつておいしく、ソ連に抑留当時、携帯した空き缶にこれをつんで岩塩を入れ煮て食べました。帰還できたのもこの草のお陰と思つています。八重咲のものをヤブカンゾウといひます。解熱、利尿、はれものなどに薬効があります。

5月★町のミニ統計

●人口()は前月比

●男 2、944人(△11)

●女 3、069人(△7)

●計 6、013人(△18)

●世帯数1、450戸(1)

()は1月からの累計

●出生2人(20) ●死亡4人(27)

(4/15/30)

●転入16人(36) ●転出31人(86)

●結婚4組(5) ●離婚0組(0)

●火災0件(1) ●救急車出動5件(28)

●ごみ処理量57t(145)

●交通事故0件(3) ●死者0人(0)

●傷者0人(3) ●飲酒運転0人(0)

●酒気帯び0人(0)

6 町民カレンダー

- 3・選挙管理委員会(10時・役場)
- 3・三才児健診(13時・有鄰館)
- 5・交通安全協会総会(13時30分・朋楽荘)
- 7・郡市生涯教育奨励員連絡協議会総会(10時・有鄰館)
- 14・町議会定例会(予定)

善意

みどり、永慶両保育園に矢島信用金庫より交通安全腕章、ノート、鉛筆などの善意が寄せられました。

ありがとうございます



町民カレンダー

ピックアップ

本荘市由利郡内の生涯教育奨励員が一堂に集う「郡市生涯教育奨励員連絡協議会総会」が、六月七日、本町・有鄰館で開かれます。午後一時からは、本町の生涯教育活動の事例発表として、コーラスグループ「コスモス」と「おどりの会」の発表があり、一般の方にも観覧できます。ぜひご来場のうえ観覧ください。

戸籍だより

(4/21~5/20届出・敬称略)

●お誕生おめでとう

▲島山 淳(昇) 長男 石高

▲遠藤はるか(勝) 長女 野田

▲小野真太郎(浩) 長男 新町

▲柴田 緑(健) 長女 新町

●ご結婚おめでとう

▲佐々木一徳(新) 新町

▲大庭 智恵(舟) 舟木

▲島山 清伸(下) 大通

▲伊藤佐智子(大) 大曲市

▲畑山 忠夫(下) 下吹

▲高橋ミヨ子(東) 東京都

▲遠藤 博(祝) 祝沢

▲佐々木 薫(埼) 埼玉県

●ごめい福をお祈りします

▲阿部キミ子(69・宇左工門・養母)野田

23・大琴小学区敬老会(有鄰館)

23・献血車来町

24・芝居とバラエティーショー(19時・健康増進センター)

28・老人クラブ三町交流会(11時・有鄰館)

30・健康大学(13時30分・朋楽荘)



悩みごと 何でも相談

【相談】子供たちは都会へ出て行って独立して生活している。残った老夫婦で少しばかりの田を耕作してきたが、もうできなくなつたし、子供も帰ってこないの、この田を処分したいが…。

【対応】その田は、売ることでも貸す(小作に出す)こともできます。どちらにするかはあなたが選択できます。ただ農地の処分については、町の農業委員会を通して県の農地管理公社に頼むのが安心です。まず役場の農業委員会に相談してみてください。詳しく説明してくれます。(町心配ごと相談所)

編集室から

▼二ヶ月ぶりに



ヤングレポートを掲載しました。以後「さわやかさん」、「フレッシュマン」として、男女交互に掲載させていただきます。皆さんからの自薦・他薦をお願いいたします。▼東京東由利会の総会を取材させていただきました。企業の社長さん、大学の教授、弁護士、料亭のご主人、電気屋さんなど、様々な分野でご活躍なされている方も多く出席し、みな故郷へ想いを馳せていました。この方たちの知恵・力をお借りすれば、きっと何か大きなことが起きそう…そんな思いで東京をあとにしました。